平成●年●月●日

株式会社Ｗ　御中

住所：

氏名： Ｘ 印

連絡先：

Ｘ代理人弁護士　甲　野　太　郎

〒○○○－○○○○

東京都○○区××○丁目○番○号□□ビル○階

甲野法律事務所

**発信者情報開示請求書**

貴社が管理する特定電気通信設備に掲載された下記の情報の流通により、私の権利が侵害されたので、特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律（プロバイダ責任制限法。以下「法」といいます。）第４条第１項に基づき、貴社が保有する、下記記載の、侵害情報の発信者の特定に資する情報（以下、「発信者情報」といいます）を開示下さるよう、請求します。

なお、万一、本請求書の記載事項（添付・追加資料を含む。）に虚偽の事実が含まれており、その結果［貴社・貴殿］が発信者情報を開示された契約者等から苦情又は損害賠償請求等を受けた場合には、私が責任をもって対処いたします。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 貴社が管理する特定電気通信設備 | 投稿されたＵＲＬ　http://discspace.～～ |
| 掲載された情報 | ＰＤＦ形式によるＸの著作物『Ａ』（●●社，平成23年●月●日発行初版）全文 |
| 侵害情報等 | 侵害された権利 | 『Ａ』にかかるＸの著作権（複製権，公衆送信権） |
| 権利が明らかに侵害されたとする理由 | 『Ａ』はＸの著作物であり，Ｘには『Ａ』の著作権（複製権，公衆送信権）が帰属する。発信者は『Ａ』の複製物により著作物たる『Ａ』を公衆に提示しており，発信者には私的複製の抗弁は成立しない。Ｘは●●社以外との間で『Ａ』の複製等について許諾契約を結んだ事実はなく，発信者が許諾に基づき適法に複製，公衆送信することはあり得ない。 |
| 発信者情報の開示を受けるべき正当理由  | ．損害賠償請求権の行使のために必要であるため２．謝罪広告等の名誉回復措置の要請のために必要であるため３．差止請求権の行使のために必要であるため４．発信者に対する削除要求のために必要であるため５．その他（具体的にご記入ください。） |
| 開示を請求する発信者情報 | ．発信者の氏名又は名称．発信者の住所．発信者の電子メールアドレス４．発信者が侵害情報を流通させた際の、当該発信者のIP アドレス５．４のＩＰアドレスから侵害情報が送信された年月日及び時刻 |
| 証拠 | 証拠１：http://discspace.～～の平成22年○月○日付スクリーンショット証拠２：Ｘ著『Ａ』証拠３：Ｘと●●社の間の出版許諾契約書証拠●：… |
| 発信者に示したくない私の情報（複数選択可） | ．氏名（個人の場合に限る）．「権利が明らかに侵害されたとする理由」欄記載事項．添付した証拠 |

以上

－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－

［特定電気通信役務提供者の使用欄］

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 開示請求受付日 | 発信者への意見照会日 | 発信者の意見 | 回答日 |
| （日付） | （日付）照会できなかった場合はその理由： | 有（日付）無 | 開示（日付）非開示（日付） |